

5月18日 定例会



いよいよ夏本番を前に、本格的な草刈開始です。雑草は毎日数cmずつ伸びます。油断するとあっという間に腰ぐらいの高さになってしまいます。この日は35名が参加しました。

石垣の上

若手二人がレンジャーに指名され、崖の上で作業することになった。この崖の上で、端から端まで、さくらの樹の根方部分の草刈。気をつけて！

杉林

他は、裏方を除く全員が杉林に入って、草刈と草集め。12台の刈り払い機のエンジン音が、森の中で小気味良い響きを上げている。

皆、働いているという充実感がみなぎる音だ。

チェーンソー

チェーンソーも1台活躍していた。だんだん、活動は本格的になる。

ピースサイン

ご婦人がたも大活躍。カメラを向けたら、ピースサインをしてくれた。地球温暖化防止を目指して勝利を誓うるサインか。

草いちご

草刈していると色々な植物に出会う。樹陰にちりばめられた赤は宝石のようです。無神経に刈っているようだが、ちゃんと残してあった。

ナルコユリ

杉林の中を歩いていると足元にナルコユリを見ついた。格別珍しくはないが、自然の中で出会う機会は、そうあるわけではない。一人で山を歩かない自分には良い機会だ。

みさか四銃士

6月8日(日)。月に一度の草刈では、この時期追いつかない。有志が日曜ごとに奉仕している。ボランティアの中のボランティアだ。



三本の記念樹に願いを込めて

投稿

私は男の子三人に一本ずつの記念樹を植えさせて頂きました。平成十三年に長男に、平成十七年に三男に、平成十九年に四男に植えさせてもらい、本当に感無量の思いで一杯です。マンション暮らしということで庭もなく、子供達に下関市よりの誕生記念樹の配布で金木犀を頂きましたが、親戚の庭に植えさせてもらったりとさびしい思いをしていました。深坂の自然の森が我が家のように思えるためキレイにしたいとの思いで、さくら友の会の維持管理部会に入会させてもらいました。2ヶ月に一回ある色々な作業に参加させてもらっています。作業の苦労もありますが、多くの人の出会いがあり、本当に楽しい半日作業であります。また時には作業の後に焼肉パーティーほか、楽しい催しもあり是非多くの皆さんにも参加してもらい、良い汗を流して交流を深めたいものです。尚、作業だけでなく、天狗巣病の処理の仕方、垣根結びの結び方、苗木の植え方、肥料のやり方など等、勉強になることも多く楽しみながら桜についての知識も取得出来るすばらしい会です。

又、自分達の記念樹が大きくなり、花を咲かせることは本当に楽しみであります。因みに長男の桜は三年間も花が咲かず、やきもきさせましたが肥料をこまめにやり続けた成果として、やっと花をつけた時は夫婦で飛び上がって喜んだことを思い出します。そしてこの桜が家族の絆作りの役目もしっかり果たしてくれています。

長男家族は横浜に居ますが、毎年桜の季節には写真を撮って送っています。又、三男家族は下関在住なので一緒に花見に出かけ楽しい一時を過ごさせてもらっています。

四男はこれから良き伴侶とめぐり会う事を願っています。この様な思いをさせてもらえることに心より感謝一杯であります。これからもさくら友の会の会員の桜全部がすくすく育ち、深坂の森を山口県一の桜の名所となる様に微力ではありますが体力の続く限りお手伝いをさせて頂きたいと思っています。

(維持管理部会 常岡梅男)

本日、第3回深坂さくら友の会総会

総会後は草刈作業。その後は皆でバーベキューをします。無料です、ぜひご参加ください。

投稿募集

桜や、深坂の森、さくら友の会に関する皆様のご意見、想いなどをお寄せ下さい。(400~600字)

入会案内

「下関深坂さくら友の会」に入会をご希望の方は事務局にお電話ください。

予定

次回定例会 9月14(日)9時
場所：深坂自然の森、森の家